

JA全農 とくしま情報

地域の話題や活動のご報告
今後のお知らせなど
JA全農とくしまと、あなたをつなぐ
コミュニケーション情報誌

2023
4月号
No.762



地理的表示登録産品認定証授与式(農林水産省にて)

マンスリーレポート 2

- ・東京・大田市場でハウススタチの初売りセレモニー
- ・親子オンライン料理教室
- ・徳島インディゴソックスホーム開幕戦でPR
- ・チャプチェで徳島県産春ニンジンをPR
- ・阿波ふうどフェア
- ・土井哲課長と横山浩祐係長へお祝い贈呈

旬の野菜でおうちごはん 5

- ・キャベツと人参の豆乳ポトフ

浜ちゃん・ちっちゃんのうまいモノ絵日記 6

- ・その㊦ ～生産も消費も伸びる野菜ブロッコリー～

交通安全お知らせ 6

- ・令和5年春 徳島県交通安全旬間の実施について

トピックス 7

- ・営農コラム

マンスリーレポート

～全国の主要青果市場で一斉に販売開始～

東京・大田市場でハウススタチの初売りセレモニー

3月10日、徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会は、徳島県産ハウススタチの販売が全国の主要青果市場で一斉に始まるのにあわせ、東京都中央卸売市場大田市場の東京青果株式会社で初売りセレモニーをおこないました。

早朝からのセレモニーでは、同協議会の長江郁哉前会長(当県本部前県本部長)、JAアグリあなの田中覚常務理事、JA徳島北の森誠司部長をはじめJA役職員、徳島県、すだち大使らが、市場・仲卸関係者へ販売促進の協力を依頼しました。

主催者を代表して長江前会長は「本日より全国一斉にハウススタチの初売りとなりました。本年の生産面積は1,619アール、出荷数量は198.5トンを見込んでおり、例年通り大玉で果汁も多く、大変香りのよいスタチが収穫できております」と述べ「生産現場では資材、肥料の高騰、異常気象など大変厳しい環境を強いられています。有利に販売していただきますよう、市場・仲卸の皆様には、なお一層のご支援とご協力をお願いいたします」とあいさつをおこないました。

すだち大使らが市場・仲卸関係者約100人にスタチの小袋やスタチジュースが入ったスタチグッズを配布したり、同市場内でスタチを取り扱う仲卸3社と都内の青果卸売会社4社を訪問し、今年のハウススタチのPRと有利販売を依頼しました。



あいさつを行う長江郁哉前県本部長



市場関係者へスタチグッズを配布するすだち大使

～徳島県産食材で親子が調理～

親子オンライン料理教室

3月5日、親子オンライン料理実行委員会(徳島県、JA徳島女性組織協議会、JA徳島中央会、JA全農とくしま)は、徳島市障害福祉センターふれあい県公館調理室をメイン会場に、サテライト会場の県立水産研究課や松茂町交流拠点施設マツシゲート、美馬市地域交流センターミライズの4会場をオンラインで結んだ「親子オンライン教室」を開催しました。

「徳島県の食材を活用し、親子で楽しく調理することで地域の農業や食文化への理解や関心を高め、家庭における健全な食生活を実現すること」を目的として開催されたこの教室には、抽選で選ばれた13組(26人)の親子が参加しました。

調理に先立ち、徳島県の新見恵理職員が地産地消や使用食材について説明し、参加した親子に徳島県の食材について関心を持ってもらいました。

調理実習では、(親子は)講師の泉マス子先生(家の光協会地方講師)の実演を見習いながら、この日のメニュー「ライスバーガー」「ブロッコリーとサツマイモのベーコン炒め」「豆腐とワカメの中華スープ」の調理を楽しくおこないました。

参加した小学生に感想を求めたところ「地元の食材を使用して作ったのでとても美味しい」「家でも作ってみたい」と元気に応えてくれました。

なお、当県本部よりお土産としてこの教室に徳島県産米「あきさかり」、スタチ飲料の「ザすだち」とまな板を提供しました。



オンライン親子料理教室の様子



調理を行う親子

～徳島県産飲料と春ニンジンの消費宣伝～

徳島インディゴソックスホーム開幕戦でPR

3月25日、徳島県と徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会、徳島県にんじん振興協議会は、徳島市のむつみスタジアム(蔵本公園野球場)で開催された四国アイランドリーグPlus2023公式戦・ホーム開幕戦「徳島インディゴソックスvs高知ファイティングドックス」において、スタチ飲料(ザすだち)と春ニンジンの消費宣伝をおこないました。

この日は親子連れなどの観戦者876人が来場し、開場時刻の15時30分からすだち大使の古川舞佳さんや当県本部園芸販売課職員らが入場ゲートでザすだちと春ニンジンを先着100人に配布しました。

試合前のセレモニーでは、酒池由幸徳島県副知事の激励のあいさつに続いて、古川さんが両チーム監督にそれぞれザ・キャロット(ニンジンジュース)3箱を贈呈しました。

また、3回裏終了後には、古川さんが徳島インディゴソックスのマスコット「Mr.インディー」らとともに一塁側ベンチ前に登場し、観戦客に「皆さん、お配りした春ニンジンとザすだちをお召し上がりいただき、徳島県産野菜の素晴らしさを実感してください!」とPRをおこないました。

試合は徳島インディゴソックスが6-3で開幕戦初日を快勝しました。



入場ゲートですだち大使などが春ニンジンとザすだちを配布



両チーム監督へザ・キャロットをプレゼント

～JA全農とくしま×ケンミン食品株式会社でコラボレシピ考案～

チャプチェで徳島県産春ニンジン

をPR

3月1日、当県本部園芸部はケンミン食品株式会社とおすすめコラボレシピの「春ニンジンのチャプチェ」を考案しました。甘くて柔らかい徳島県産春ニンジン丸ごと1本を使用したレシピで、ニンジン本来の甘味と旨味を引き立たせた、ごはんのすすむ一品です。

この取り組みは、徳島県産食材の消費拡大をはかることを目的としており、3月中旬より徳島県内の量販店セブン16店舗の野菜売場において、お客様にお買い求めいただけるよう同社の「たっぷり野菜を入れて作るチャプチェ」と「徳島県産春ニンジン」を一緒に陳列しています。また、QRコードからレシピを簡単に見られるようPOPも提示しています。

ごま油とニンニク、タマネギの香りを効かせた食べやすい醤油ベースの味付けのチャプチェを、ぜひ一度ご賞味ください。



QRコードからレシピが見られるPOP



店舗での販売の様子

マンスリーレポート

～奈良・大阪・岐阜・兵庫で徳島県産農産物をPR!～

阿波ふうどフェア

2月～3月当県本部園芸部は、徳島県関西本部、東果大阪株式会社、大果大阪青果株式会社北部支社、岐阜中央青果株式会社、大阪中央青果株式会社の協力のもと、奈良県・大阪府・岐阜県・兵庫県において「阿波ふうどフェア」を開催し、徳島県産農産物の販売・PRをおこないました。

店舗の特設コーナーでは「すだちくん」と大阪事務所の職員などが一緒に宣伝活動をおこない、多くの来店客に喜んでいただきました。



- ◆2月19日 アピタ大和郡山店(奈良県)
- ◆3月4日 京阪百貨店守口店・すみのどう店・京橋店・枚方店・栄店(大阪府)
- ◆3月11日 MEGAドン・キホーテUNY 美濃加茂店(岐阜県)
- ◆3月18日 ダイエー西宮店(兵庫県)



～営農指導全国大会でJAあわ市職員が快挙～

土井哲課長と横山浩祐係長へお祝い贈呈

3月1日、当県本部は2月に東京都内で開催された「JA営農指導実践全国大会」で最優秀賞を受賞したJAあわ市営農指導課の土井哲課長と、「JA戦略型中核人材育成研修全国研究発表会」で優秀賞を受賞した同JA購買課の横山浩祐係長に対しお祝いを贈呈しました。

受賞理由として、土井課長は、JA合併を見越し特産の千両ナスの生産部会統一をはかった取り組みが産地振興や全国のJA合併の模範になると高く評価されました。また、横山係長は、若手リーダーとして購買事業における営農渉外員の役割について優れた提案や発表が主な理由です。お二人の今後益々のご活躍をお祈りいたします。



営農指導課土井哲課長

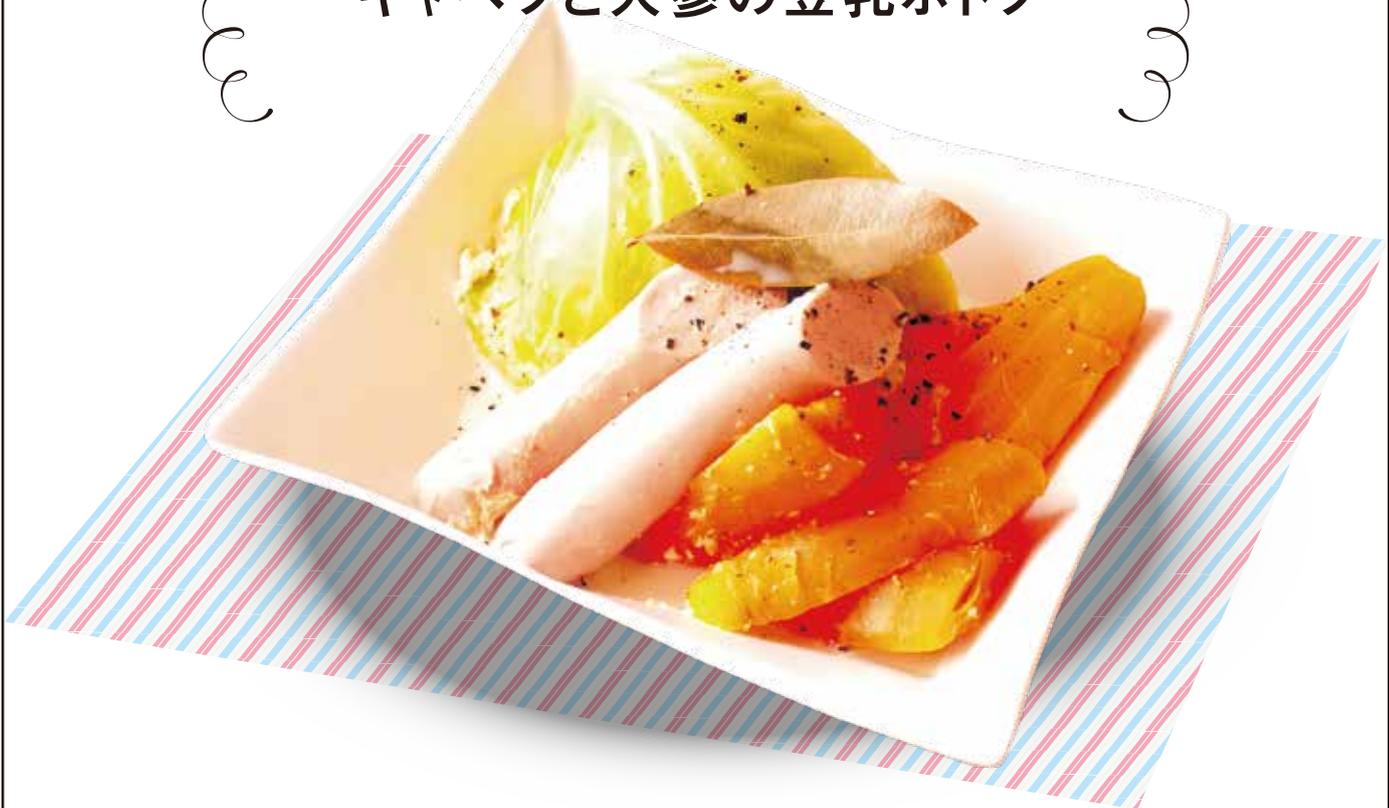


購買課横山浩祐係長

料理研究家HITOMI先生が薦める、簡単スピーディー、そして楽しんで作れるレシピをご紹介します!



キャベツと人参の豆乳ポトフ



▼材料(4人分)

- キャベツ …………… 1/2玉
- 人参 …………… 2本
- ソーセージ …………… 2本

- 豆乳 …………… 200cc
- 鶏がらスープ …………… 100cc
- ローリエの葉 …………… 1枚
- 塩、こしょう …………… 各適量

▼作り方



① キャベツは半分に切る。
人参は縦半分に切って
斜め半分に切る。
ソーセージは
斜め半分に切る。



② 鍋に①とAを入れ、
蓋をして弱火で
30分程煮る。

POINT

くたくたになるまで煮る
ので材料は大きめに
切る。



料理研究家 HITOMI <http://www.hitomi-cook.com>

◎免許:調理師免許、食空間テーブルコーディネーター2級、JA全農とくしま園芸部 クッキングアドバイザー
◎賞:2014年NHK社会貢献賞授与 ◎活動歴:TV=NHK徳島放送局料理コーナーレギュラー出演/ラジオ=TBS「伊集院光とラジオと」に毎月レシピ提供 ◎JA全農とくしまとのコラボイベント:大阪ガスハグミュージアムにて鰻を使った爽やか料理講習会/大阪中央卸市場にて徳島県の食材を使った料理講習会 ◎カルチャー講師:兵庫イオンカルチャー(姫路、加古川、明石の3店舗)講師/神戸市立長田区勤労センター、神戸市立西區民センター講師 ◎店舗用レシピ開発、商工会での商品開発など



その155

～生産も消費も伸びる野菜ブロッコリー～

◆ブロッコリーの「ひと箱には」◆

突然ですがクイズです。「ブロッコリー出荷時、ひと箱には何個入っているでしょうか?」「答えは、Mサイズは20個入りです。えへん」「プー6個入りです。ブロッコリーだから」「そんなしょうもない答え、久しぶりぶりブロッコリーじゃ」「しまった、しまった、島倉千代子。困った、困った、こまどり姉妹」「吉本新喜劇の島木譲二さんの現役時代のギャグ。しょうもなくて、いつもつい笑ってしまうわ」チャンチャン。

◆健康を象徴する野菜◆

私が幼い頃、野菜は健康の象徴であった。これは、米国のアニメの影響である。ポパイが缶詰の野菜をバクバク口にし込むと、元気モリモリになり、腕をグルグルぶん回して悪役のブルータスをぶっ飛ばす。そして恋人のオリブを助けるというお決まりのパターン設定に、テレビを見ながら「なんで早くからハウレンソウを食べんのや!」とポパイを応援しながらアニメを見ていた。

水戸黄門もポパイも時間が来るまで決定打を出さないのが大人の事情である。逆転劇が記憶に残りやすいからである。今のJ2徳島ヴォルティスも同じで、前半は守り中心で、後半になって、危険を冒して人数をかけて攻撃に出ている。確かに逆転や後半の勝ち越し劇は、終わり良ければすべてよしで、記憶に残りやすい。しかし勝率がいいのは、先手必勝型である。徳島ヴォルティスには先取点をとって、追加点で引き離すようなゲーム運びをして欲しいのだが。



◆見た目も美しいアクセント◆

最近の米国でも、ケールを起源に持つ「ブロッコリー」がその役目を担っているようである。ブロッコリーは、お通じやむくみ、貧血や肌の健康が気になる方には欠かせない。栄養素たっぷりであり、植物繊維、カリウム、カロテン、ビタミンB1、葉酸、ビタミンCなどが豊富に含まれている。日本でも常に冷蔵庫にある野菜として、その重要度が年々伸びてきている。食べれば栄養がとれるだけでなく、見た目も鮮やかで緑のアクセントが映える。サラダやお弁当の添え物として、積極的に取り入れられている野菜である。



◆徳島県内の産地◆

JA全農とくしまの情報によると、近年の需要の高まりに応じて、徳島県内でも年々栽培面積が増加しており、生産量は全国5位だそうだ。徳島のブロッコリーの主な産地は、JA徳島市、JAあわ市、JA板野郡、JA名西郡などである。

◆特定野菜等価格安定制度◆

ブロッコリーは、指定野菜に準ずる重要な野菜として、国民になくはならない特定野菜に指定されている。国や徳島県、国と県の協会・JAらが中心となって、消費地への安定供給の役割を担う野菜として、生産者の経営と野菜価格の安定を図っている品目でもある。徳島県内にも、生産も消費も伸びている野菜「ブロッコリー」があるのだ。

交通安全のお知らせ

令和5年春 徳島県交通安全旬間の実施について

徳島県交通安全旬間は、新入学児童等の交通事故防止に向けた重点的な取組として、下記の期間中に実施されます。

4月から初めて徒歩で幼稚園や小学校へ通うこととなる子どもたちを目にすることとなります。皆さん一人一人が交通ルールの遵守と交通マナーを習慣付けて、子どもたちを交通事故から守りましょう。ご協力を宜しくお願い致します。

1 期間

4月6日(木)から15日(土)までの10日間

2 運動重点

幼児・児童の交通事故の徹底抑止
～新入学児童を交通事故から守る～



<歩行者の皆さんへ>

★ 歩行者の方は道路を横断するときは、横断歩道や歩道橋を利用しましょう。そして手を挙げて横断歩道を渡る意思を示し、信号機のある横断歩道では信号機をよく確かめて渡りましょう。

★ 横断歩道が近くにない場合は、左右の安全確認を十分にを行い、車両の直前直後の横断や斜め横断、飛び出しなどの危険な行為は絶対にやめましょう。

<子どもたちへ>

★ しんごうきがあるところは、いろをよくかくにんしましょう。

★ どうろをわたるときは、おうだんほうどうをわたりましょう。わたるまえに、みぎ、ひだり、みぎをかくにんして、てをあげましょう。

<ドライバーの皆さんへ>

★ ドライバーは、「人優先」意識を持ち、特に、信号機のない横断歩道を通行する際は、横断歩行者の有無を十分確認しましょう。

★ 入園や入学、進級を迎える4月は、生活環境が変化するとともに、歩行者の通行が多くなります。通学路や住宅街では、十分速度を落とし、安全運転を心がけてください。小学校周辺はスクールゾーンがあります。子供を守るという意識を持ち、交通事故防止に努めてください。

★ 自転車は車両の仲間です。運転する際は、車の運転手同様、交通ルール・交通マナーを守り安全運転を心がけましょう。



徳島県警察本部 交通企画課



退職

長年にわたり本会事業に貢献されてこれ大変お疲れさまでした。
ご健勝ご多幸ならびに、今後一層のご活躍をお祈りします。

退職者

令和5年3月31日付

氏名	部署
長江 郁哉	県本部長
小笠 佳彦	出向 日本青果包装株式会社
山添 明仁	米穀畜産部 畜産課
井原 浩久	園芸部 園芸販売課 青果センター
和田 雅徳	営農資材部 園芸資材課



新県本部長就任



JA全農とくしま 県本部長
さかもと まさひこ
坂本 雅彦

JA全農とくしまは、令和5年3月31日付けで長江郁哉県本部長が退任したことにより、新県本部長に坂本雅彦が就任しましたので、略歴とともにご紹介します。

【略歴】

平成3年4月 徳島県経済農業協同組合連合会入会
平成24年4月 徳島県本部 米穀部 米穀課 課長
平成28年4月 徳島県本部 米穀部 次長
平成29年4月 徳島県本部 米穀部 部長
平成30年4月 徳島県本部 副本部長
令和5年4月 徳島県本部 県本部長

令和5年度全農徳島県本部人事異動

県本部職員の令和5年度人事異動が発令されました。

令和5年4月1日付

氏名	コース	職能資格	新職務・職制	旧職能資格	旧職務・職制
坂本 雅彦	総合職	参事役	県本部長	審議役	副本部長
村上 哲	総合職	審議役	副本部長 管理部長 事務取扱	監理役	管理部 部長 管理部 総務課 課長 事務取扱 管理部 コンプライアンス統括課 課長 事務取扱
大川 亮	総合職	監理役	営農資材部 部長	審査役	営農資材部 部長
新見 和義	総合職	監理役	出向 徳島県施設農業協同組合連合会	監理役	米穀畜産部 部長
西川 伸哉	総合職	審査役	米穀畜産部 部長	審査役	米穀畜産部 次長 米穀畜産部 米穀総合課 課長 事務取扱 米穀畜産部 米穀総合課 連合農業倉庫 場長 事務取扱
有内 大輔	総合職	審査役	管理部 次長 管理部 企画管理課 課長 事務取扱 管理部 コンプライアンス統括課 課長 事務取扱	審査役	管理部 次長 管理部 企画管理課 課長 事務取扱
清田 祐爾	総合職	審査役	園芸部 次長 園芸部 園芸総合対策課 課長 事務取扱	副審査役	園芸部 次長 園芸部 園芸総合対策課 課長 事務取扱
野上 真司	総合職	審査役	本所 総合エネルギー部 中四国エネルギー生活事業所 徳島エネルギー推進課 課長	副審査役	本所 総合エネルギー部 中四国エネルギー生活事業所 徳島エネルギー推進課 課長
山田 高大	総合職	副審査役	園芸部 園芸販売課 課長 園芸部 園芸販売課 青果センター センター長事務取扱	副審査役	園芸部 園芸販売課 課長
中野 和美	総合職	副審査役	営農資材部 肥料農業課 課長	調査役	営農資材部 肥料農業課 課長
小出 達也	総合職	副審査役	園芸部 園芸総合対策課 専任課長 園芸部 園芸総合対策課 大阪事務所 所長事務取扱 園芸部 園芸総合対策課 東京事務所 所長事務取扱	副審査役	本所 ぐらし支援事業部 中四国エネルギー生活事業所 徳島生活推進課 課長
高橋 厚至	総合職	副審査役	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 専任課長	副審査役	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所 所長
長 昭	総合職	副審査役	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所 所長	副審査役	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所
森 正樹	総合職	副審査役	岡山県本部 資材部 肥料農業課 専任課長 (兼務)資材店舗推進室	調査役	営農資材部 営農支援課 課長
仁木 智美	総合職	調査役	管理部 企画管理課 専任課長 管理部 企画管理課 広報室 室長事務取扱	調査役	管理部 企画管理課 広報室 室長
豊田 勝弘	総合職	調査役	管理部 総務課 課長	調査役	管理部 総務課 課長代理
棧敷 高明	総合職	調査役	米穀畜産部 米穀総合課 課長 米穀畜産部 米穀総合課 連合農業倉庫 場長 事務取扱	調査役	米穀畜産部 米穀総合課 課長代理
古田 真也	総合職	調査役	米穀畜産部 畜産課 課長 米穀畜産部 畜産課 上板畜産センター センター長事務取扱	調査役	米穀畜産部 畜産課 課長代理
大塚 雅信	総合職	調査役	営農資材部 営農支援課 課長	調査役	営農資材部 肥料農業課 課長代理
長江 誠司	総合職	調査役	本所 ぐらし支援部 中四国エネルギー生活事業所 徳島生活推進課 課長	調査役	営農資材部 営農支援課
林 伸吾	総合職	調査役	営農資材部 肥料農業課 配送センター センター長 (担当職からコース変更)	調査役	営農資材部 肥料農業課 配送センター センター長
大高 久典	総合職	調査役	管理部 企画管理課 課長代理	調査役	管理部 企画管理課
露元 孝典	総合職	調査役	管理部 コンプライアンス統括課 課長代理	調査役	管理部 コンプライアンス統括課
豊原 美紀	総合職	調査役	管理部 総務課 課長代理	1級	管理部 総務課
樫原 圭	総合職	調査役	米穀畜産部 米穀総合課 課長代理	1級	米穀畜産部 米穀総合課
長濱 良祐	総合職	調査役	米穀畜産部 畜産課 課長代理	調査役	米穀畜産部 畜産課
國行 亮也	総合職	調査役	営農資材部 肥料農業課 課長代理	調査役	管理部 企画管理課

氏名	コース	職能資格	新職務・職制	旧職能資格	旧職務・職制
松岡 一也	総合職	調査役	営農資材部 園芸資材課 課長代理	調査役	営農資材部 園芸資材課
佐藤 広司	総合職	調査役	営農資材部 営農支援課 課長代理	調査役	園芸部 園芸総合対策課 大阪事務所 所長 園芸部 園芸総合対策課 東京事務所 所長 兼務
佐藤 泰弘	総合職	調査役	管理部 企画管理課	1級	営農資材部 肥料農薬課
瀬尾 清文	総合職	調査役	米穀畜産部 米穀総合課 パールライスセンター	1級	米穀畜産部 米穀総合課 パールライスセンター
宗重 陽子	総合職	調査役	本所 施設農住部 西日本広域施設農住事業所 徳島施設農住事務所	1級	本所 施設農住部 西日本広域施設農住事業所 徳島施設農住事務所
天羽 宏太	総合職	1級	管理部 企画管理課	1級	米穀畜産部 米穀総合課
三宅 康文	総合職	1級	米穀畜産部 米穀総合課 パールライスセンター	1級	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所 中央農機整備センター
平嶋 優皓	総合職	1級	米穀畜産部 畜産課	2級	園芸部 園芸総合対策課 大阪事務所
松田 崇	総合職	1級	園芸部 園芸販売課(担当職からコース転換)	1級	園芸部 園芸販売課
柿沼 秀爾	総合職	1級	園芸部 園芸販売課(担当職からコース転換)	1級	園芸部 園芸販売課
清原 祐司	総合職	1級	営農資材部 肥料農薬課 配送センター	2級	営農資材部 肥料農薬課 配送センター
阿部 靖	総合職	1級	営農資材部 園芸資材課	1級	営農資材部 営農支援課
鎌田 優希	総合職	3級	管理部 総務課	3級	管理部 総務課 管理部 企画管理課 兼務
前田 凌	総合職	3級	園芸部 園芸総合対策課 大阪事務所	3級	園芸部 園芸販売課
立石 明	総合職 (岡山)	3級	岡山県本部 資材部 肥料農薬課	3級	営農資材部 肥料農薬課
大西 健太	担当職	1級	管理部 企画管理課	2級	管理部 企画管理課
赤澤 真理	担当職	1級	管理部 企画管理課	2級	本所 総合エネルギー部 中四国エネルギー生活事業所 徳島エネルギー推進課
岡田 彩佳	担当職	2級	園芸部 園芸販売課	3級	園芸部 園芸販売課
谷口 武	担当職	2級	園芸部 園芸販売課 青果センター(嘱託から身分移行)	嘱託 (常用)	園芸部 園芸販売課 青果センター
板東 良太	担当職	2級	営農資材部 肥料農薬課(嘱託から身分移行)	嘱託 (短期)	営農資材部 肥料農薬課
浦屋 翔太	担当職	2級	営農資材部 営農支援課(嘱託から身分移行)	嘱託 (短期)	営農資材部 営農支援課
脇 みれい	担当職	3級	園芸部 園芸総合対策課	4級	園芸部 園芸総合対策課
宮本 康平	担当職	3級	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所(技能職から身分移行)	3級	本所 耕種資材部 中四国広域農機事業所 徳島農機事務所

新規採用者

令和5年4月1日付

氏名	コース	職能資格	新職務
中元 涼太	総合職	3級	米穀畜産部 米穀総合課
足立 悠里	総合職	3級	園芸部 園芸販売課
麻植 隆	担当職	2級	園芸部 園芸販売課



令和5年度全農徳島県本部事業計画



1. 徳島県本部の取り組み

(1)中期計画(令和4～6年度)の2年目として「生産振興・生産基盤の強化」「バリューチェーンの構築」「JA支援」の取り組みを実施

1. 生産振興・生産基盤の強化

- 企業や行政と連携した労働力支援の強化
- 生産資材(肥料・農薬・資材・農機)のトータルコスト低減
- 優位性品種の選定による生産振興
- 県域物流導入による効率的配送体制の推進
- 広域集出荷施設や青果物の物流効率化の推進

2. バリューチェーンの構築

- 米の集荷拡大と消費圏へのパールライス精米の販売力強化
- 県本部青果センター機能を活用したバラ集荷と直接販売の拡大

3. JA支援

- 他連合会と連携した「経済事業強化メニュー」の提案と実践

(2)SDGs等の環境問題への対応

- JAグループ・大学・行政の連携による農業系バイオマスを活用した新規事業の創出検討
- 環境問題に対応した資材の推進提案

2. 徳島県本部経営計画

令和5年度の取扱高は、米穀・畜産事業の販売高減少を見込み、579億64百万円(前年計画比98%)とします。

(単位:百万円、%)

事業	令和5年度計画	令和4年度計画	前年比
米穀事業	2,967	3,278	91
畜産事業	2,622	2,871	91
園芸事業	38,650	38,990	99
生産資材事業	6,722	6,657	101
生活事業	7,002	7,510	93
合計	57,964	59,308	98

※取扱高金額は、収益認識会計基準適用前の値を表示。
(供給高+販売高+本部間販売、消費税は税抜表示)

新規採用職員紹介

- ①出身地 ②生年月日 ③出身校 ④趣味・特技 ⑤好きな食べ物
⑥学生時代または社会人時代の思い出 ⑦仕事への抱負

JA全農とくしまに3人の新規採用職員が入会しました。よろしくお願いいたします。



米穀畜産部 米穀総合課 中元 涼太(なかもとりょうた)

- ①兵庫県神戸市 ②2000年3月24日 ③徳島大学 ④スポーツ観戦・サウナ ⑤焼き鳥
⑥学生時代一人暮らしをしました。家を出て、掃除、洗濯、料理など慣れない中、なんとか4年間過ごしました。コロナ禍で県外に行けなかった時期があったので、休日を利用して県外にも遊びに行きたいです。
⑦初めはわからないことや、覚えることも多いと思いますが、一つ一つ成長できるように日々頑張ります。よろしくお願いいたします。



園芸部 園芸販売課 足立 悠里(あだち ゆうり)

- ①徳島市庄町 ②2001年2月2日 ③徳島大学
④カフェ巡り ⑤寿司
⑥女子ラクロス部のマネージャーをしたこと。
⑦徳島県の農業を盛り上げられるように頑張ります。



園芸部 園芸販売課 麻植 隆(おえ たかし)

- ①阿波市吉野町 ②1991年2月19日 ③徳島大学
④美味しい店を探すこと ⑤ラーメン・うどん
⑥ラーメンの食べ過ぎで10kg太りました。
⑦美味しい徳島の野菜を届けることができるように生産者と消費者の間の懸け橋となれるよう頑張ります。

営農コラム

緑肥作物でコスト削減

営農支援課 技術主管 隔山 普宣

化学肥料が高騰する中、肥料のコストを減らし、あわせて土づくりにも効果がある緑肥作物の活用が注目を浴びています。昨年12月号で「緑肥作物の利用」について書きましたが、今回は春から夏にまく緑肥作物の導入事例と効果について紹介します。

まず「ソルガム」の事例です。愛知県の秋冬キャベツにおいて、5月にソルガムを播種し、7月にロータリーで圃場にすき込み、キャベツを8月に定植しました。ソルガムはイネ科の緑肥作物でカリをよく吸い上げるため、すき込むことで土壌にカリを補給することができます。そのため、カリ成分を抑えたL型肥料(3要素のうち、リン酸とカリを減らした肥料)への切り替えが可能となり、従来のV型肥料(窒素とカリを主体とした肥料)からカリ成分を7割減らすことができました。また、ソルガムは多量の有機物補給を行うことができ、根を深く張ることで排水性が向上したため、キャベツの収量はやや向上しました。

他品目では、千葉県冬の冬どりキャベツでリン酸施肥量を、長野県の秋どりレタスで窒素、カリ施肥量を減らすことができました事例があります。

次は「クロタラリア」の事例です。長崎県の秋冬どりブ

ロッコリーにおいて、5月にクロタラリアを播種し、7月に圃場にすき込み、ブロッコリーを9月に定植しました。クロタラリアはマメ科の緑肥作物で根粒菌が空気中の窒素を固定します。すき込み後2週目であれば10a当たり6kgの窒素施肥量を削減できますが、2週目以降は急激に土壌中の窒素含量が減少します。クロタラリアと鶏ふん堆肥を併用することにより、慣行の化学肥料(窒素、リン酸、カリ)の施肥量を5割程度削減することができました。また、クロタラリアは直根性で深く根が張るため、下層土の透水性や通気性の改善、有機物の補給を行うことができます。

他品目では、山梨県の秋どりハクサイで窒素、リン酸、カリ施肥量を5割、愛知県の秋冬どりキャベツで窒素施肥量を2割減らすことができました事例があります。

緑肥作物の導入にあたり、作業時間が増え、種子代などの経費がかかりますが、一方、化学肥料の減肥はもとより、有機物の供給による土づくりや連作障害の防止という効果も期待できます。主作物の栽培時期を考慮して、ねらいとする導入効果をもつ緑肥作物を選んでください。



～中四国地区の若手職員も応援活動～

頑張ろう東北！ 復興応援マルシェ

3月8日～10日の3日間、東京都内のJA東京アグリパークで「頑張ろう東北！復興応援マルシェ」が開催され、徳島県本部から園芸総合対策課の祖川職員と企画管理課の榎本職員が参加しました。

この取り組みは、全農が2015年より取り組む「全農東北プロジェクト」の一環として、東日本大震災から現在までの東北の農林水産業の復興の様子を伝え、更なる発展への支援をおこなうのが目的です。

今年は、当県本部を含む全農中四国地区の若手メンバー9人が応援スタッフとして参加し、東北6県をはじめ中四国地方の農畜水産物や加工品の販売をおこないました。徳島県本部は県産スダチ飲料「ずすだち」と「なると金時」を出品しました。

当日は、平日にもかかわらず多くのお客様が来店し、各地方のめずらしい商品の料理方法や商品の特徴などについて熱心に質問されていました。

当県本部は今後もこうした取り組みに協力してまいります。



「頑張ろう東北！復興応援マルシェ」の様子



徳島県本部は「ずすだち」と「なると金時」を出品

～全農オリジナル教材を生比奈小学校へ寄贈～

「お米かるた」でお米と 日本を楽しく学んで

3月29日、当県本部米穀総合課は、お米の魅力を伝えるため、全国のお米を題材に制作したJA全農オリジナル『お米と日本を楽しく学ぶ「お米かるた」』を勝浦郡勝浦町立生比奈小学校へ寄贈しました。

「お米かるた」は、47都道府県自慢の銘柄の精米袋を取り札に、そのお米の特徴や食味が読み札に記載されています。また、取り札の裏面には、銘柄米の都道府県の人口や面積などの情報について記載され、日本人の身近な存在の「お米」について楽しく学びながら興味を持てただけの教材となっています。

この日、米穀畜産部の西川伸哉次長が同校を訪ね「食育活動や授業などでお役立てください」と、長家誠校長へ「お米かるた」40セットをはじめお米に関するパンフレットを贈呈しました。長家校長は「5年生の総合的な学習の時間や4年生の社会の授業で活用させていただきます」とお礼の言葉を述べられました。



「お米かるた」



米穀畜産部の西川次長(右)が生比奈小学校の長家校長へ「お米かるた」を贈呈



お米の大辞典などのお米に関するパンフレットも寄贈させていただきました

～すだち大使がハウススタチをPR～

JRT四国放送ゴジカル! 「笑味ちゃん天気予報」出演

3月22日、徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会は、JRT四国放送のテレビ番組「ゴジカル!」(月～金曜日午後4時50分～放送)の天気予報とあわせて旬の農産物などの魅力を伝える「笑味ちゃん天気予報」JA共済連徳島提供(後援=JAグループ徳島)のコーナーでハウススタチをPRしました。

この日は、すだち大使の古川舞佳さんと河野莉奈さんが出演し「今年も例年通り大玉で果汁も多く、大変香りの良いハウススタチが収穫されています」「おすすめは皮ごと食べることです。スライスして汁物やパスタに入れると美味しいです」などとハウススタチの魅力を視聴者にお伝えしました。



ハウススタチの魅力をPRするすだち大使



「ゴジカル!」出演のみなさん

～一層の生産振興・消費拡大・ブランド強化へ～

「徳島すだち」が地理的表示 (GI)保護制度に登録

3月31日、徳島県の香酸柑橘スタチが「徳島すだち」として農林水産省の地理的表示(GI)に登録されました。(登録生産者団体:徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会)

地理的表示(GI:Geographical Indications)保護制度とは、「特定農林水産物等の名称の保護に関する法律(地理的表示法)」にもとづき、品質や評価などが生産地と結びついている産品について農林水産省がその名称を知的財産として保護する制度です。

2015年6月の制度開始から現在までに全国128産品が登録(うち2産品が登録失効のため2023年3月31日時点で126産品)されており、徳島県の農産物では2017年9月15日に登録された「木頭ゆず」に続き「徳島すだち」が2例目の登録産品となりました。

3月31日には東京霞が関の農林水産省において地理的表示登録産品認定証授与式がおこなわれ、同協議会の長江郁哉会長(JA全農とくしま県本部長)と澤口佳史副会長(JA名西郡代表理事組合長)が出席し、藤木眞也農林水産大臣政務官より認定証が授与されました。

また、この日は全国5産品がGI登録され、徳島県からは「徳島すだち」と同時に、地鶏として24年連続日本一の出荷量を誇る「阿波尾鶏(あわおどり)」もGIに登録されました。

当県本部では、徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会の活動を通じて、県内産地JA、徳島県、市町村、阿波ふうど等の関係機関との連携により「徳島すだち」の一層の生産振興・消費拡大・ブランド強化に取り組んでまいります。



藤木眞也農林水産大臣政務官(右)より認定証を授与される長江会長(左)



(GI)保護制度に登録された「徳島すだち」認定証授与式での関係者

シロアリ発見は 床下調査から！

シロアリは、4～7月にかけて活動が活発になります。この時期に羽アリを見かけたら、大切な住まいが危険な状態になっている可能性があります。

JAでは現在、床下無料調査を実施しています。お客様からの調査依頼により、無料で床下の点検および点検結果の報告をおこない、お客様にあった防除をお勧めします。その後、お客様から申し込みがあった場合に、有償にてJA・全農取引業者が防除をおこないます。

また、床下や天井裏のよどんだ空気を強力に攪拌し、空気の流れを活発にする床下乾燥機・床下攪拌機もお勧めしています。湿気をなくすことでカビ・ダニの繁殖や木材の腐食、人体への影響を防ぎ、快適な住生活をおくることができます。

ぜひこの機会に、最寄りのJAまたは徳島施設農住事務所（電話088-634-2525）までご相談ください！

JAグループ

あなたのお住まいを守る
重要なお案内です!

早期発見・対策が住まいを守ります

シロアリ対策はお済みですか？

被害は見えないところで

束柱の被害
見た目はきれいですが内部は食い荒らされてボロボロ

シロアリ

土の中を移動し、床下から構造を作り運動し侵入して木材等を腐食します。とても注意深く、土の中や木材の中で、一生を過ごしています。

シロアリの羽アリ

春から初夏にかけてシロアリの一部が新しい巣を作るために羽アリとなって飛び立ちます。

羽アリはシロアリ発見のチャシス!

シロアリ 羽アリ
コロアリ

**JAでは年間を通して
床下無料調査実施中**

無料で床下点検・点検結果の報告を行い、お客様にあった防除をお勧めします。その後、お客様から申し込みがあった場合に、有償にてJA取引業者が防除を行います。

気になる事があればすぐJAへお電話を

- 床がフカフカする場所がある
- 柱をたたくと空洞音がる
- 羽アリの近所を見たことがある
- 家の周囲に木材を置いている
- 押入、収納庫がカビ臭い
- 床下の湿気が気になる

シロアリ防除はJAへ

お申込み・お問い合わせはお近くのJA（農協）へ

全農

JA・農協指定、全農取引業者

(株)大塚シロアリ研究所



〒779-3105 徳島市国府町東高輪375の3

☎(088) **643-0666**

令和5年度

大切なお家をより快適に

JA住宅ご紹介 キャンペーン



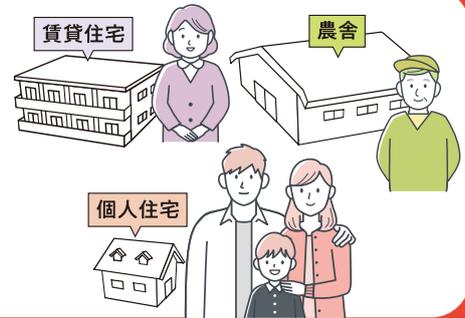
「新築」「リフォーム」のご予定のある方をご紹介ください

キャンペーン期間
令和5年 **4/1**
令和6年 **3/31**

ご紹介物件の条件

- ① 個人住宅・賃貸住宅・農舎の
新築やリフォームのご予定のある方
- ② JA全農からの案内や訪問が可能な方

新築や
リフォームは
JAで!



ご紹介者プレゼント

2,000円相当の記念品を
プレゼントいたします

※1紹介物件につき1景品とします。
複数の方にご紹介いただいた場合には、最初にご紹介いただいた方に限定させていただきます。



ご成約時プレゼント

ご紹介後2年以内に契約が成立した場合は下記の
記念品をプレゼントいたします。※契約金額は消費税等別途

- | | |
|-------------------|-----------|
| 300万円～1,000万円未満 | 5,000円相当 |
| 1,000万円～2,000万円未満 | 10,000円相当 |
| 2,000万円～3,000万円未満 | 20,000円相当 |
| 3,000万円以上 | 30,000円相当 |



お問い合わせは **お近くのJA | JA全農** 徳島施設農住事務所 徳島市北佐古一番町5-12 **088-634-2525**

ご紹介用紙

あなた様のお名前

お名前	年齢	歳
〒		
ご住所		
電話番号		

JA 支所 担当者 受付 月 日

施主様のお名前

お名前	年齢	歳
〒		
ご住所		
電話番号		

情報提供の
同意の確認 有

ご紹介物件 ※該当する物件に○をつけてください。
A. 個人住宅 B. 賃貸住宅 C. 農舎 D. リフォーム

個人情報の利用目的: 直接取得または間接取得した個人情報については個人住宅・賃貸住宅・農舎・リフォームのご提案、その他、ご利用に当り業務を適切かつ円滑に履行するために使用します。また、施主様に、本キャンペーンに紹介する旨のご確認をいただき、上記「ご紹介用紙」の「情報提供の同意の確認」欄の「有」に○を付けてください。本欄が未記入の場合は、本紹介は無効とさせていただきます。

農林水産省登録 第22153号

分類	使用可否
一般米	可 ○
飼料米	可 ○
WCS	可 ○

誘い出してやっつける!
ジャンボタニシ防除に
殺虫剤

スクミン

メタルデヒド粒剤

**WCS(稲発酵粗飼料)に
使用可能!**

ジャンボタニシを誘引!
摂食して効果発現!
速効的に効く!

水稲 使用時期
収穫60日前
まで!

散布から効果発現まで

①誘引 スクミンを餌と思い近づきます。
②摂食 スクミンを食べます。
③効果発現 数分で麻痺が起こり、稲の中に閉じこもります。
④死亡 薬剤処理した部分の状態。
スクミンを食べると数分で麻痺が起こり、完全に死亡します。

※はサンクイ化学㈱の登録商標です。

ジャンボタニシ対策に

■適用害虫名及び使用方法

2020年9月末現在の登録内容

作物名	適用害虫名	10アール当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	メタルデヒドを含む 農業の総使用回数
稲	スクミンゴガイ	1~4kg	収穫60日前まで	2回以内	散布	2回以内
れんこん		4kg	収穫45日前まで			

■特徴・作用機作

- 主に食毒で作用し、ジャンボタニシに対し急速な麻痺を引き起こします。摂食したジャンボタニシは死亡するか、異常行動を示すようになり、水稲を食害しません。
- ジャンボタニシに対する誘引性を持っており、処理直後に誘引効果を示します。摂食したジャンボタニシに対し、即効的な作用を示します。
- 人畜に対する安全性は高く、普通物です。有効成分の溶出を極力抑えた製剤であり、魚介類に対して影響が少ない薬剤です。

お問い合わせは最寄りのJAへ



JAタウン
「新鮮大好き徳島」



JA全農とくしま
YouTubeチャンネル



JA全農とくしま
Instagram



JA全農とくしま
クックパッド



JA全農とくしま
ホームページ

全農グループ経営理念

私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋** になります。

—私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

全農

JA全農とくしま

<https://www.zennoh.or.jp/tm/>



「JA全農とくしま情報」に 関するお問い合わせ先

本紙「JA全農とくしま情報」の購読料・配送料は
無料です。送付先の氏名・住所変更や、
送付の停止につきましては、
JA全農とくしま企画管理課広報室
(電話 088-634-2462)
までご連絡ください。

